

兵庫県水産技術センターだより

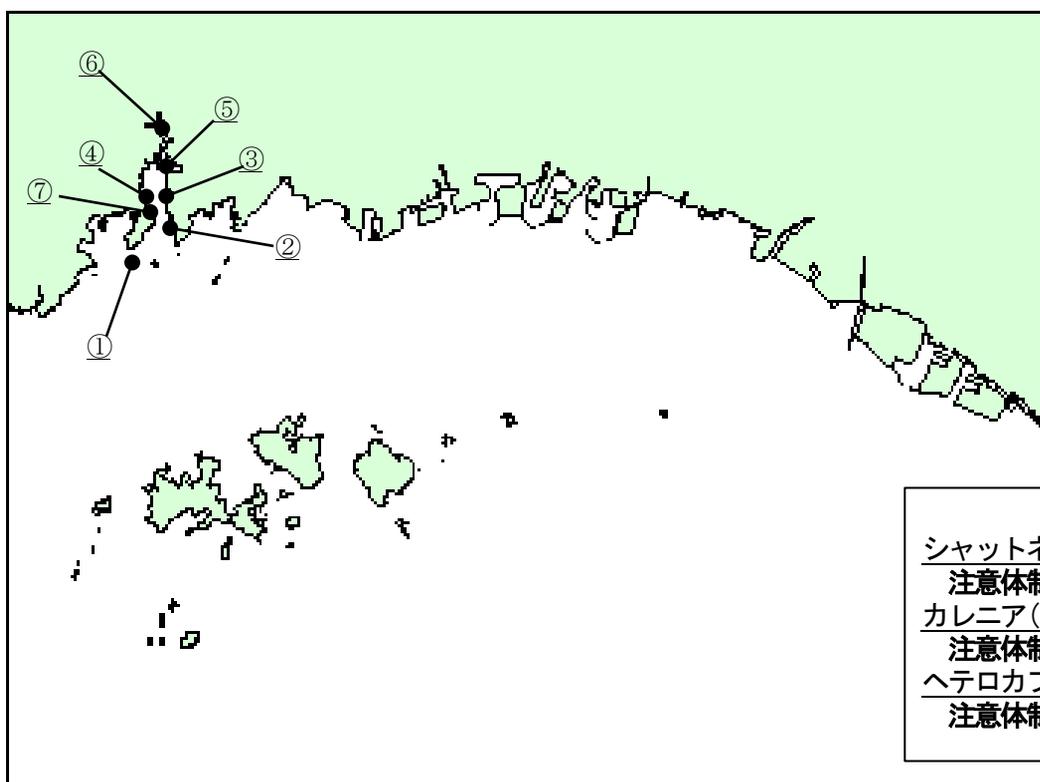
赤潮情報 AK-04-20 号 (播磨灘北部：臨時)

令和4年10月11日発行

10月11日に赤潮プランクトン調査（播磨灘北部：臨時調査）を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・プランクトンの発生が少なく、魚を斃死させる有害赤潮プランクトンの出現はわずかでした。
- ・二枚貝を斃死させる有害赤潮プランクトンのヘテロカプサ・サーキュラリスカーマは確認されませんでした。10月8日に高密度化が確認されたゴニオラックス・ポリグラマの出現はわずかでした。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度	
シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制： 10 細胞/ml	警戒体制： 100 細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制： 500 細胞/ml	警戒体制： 5,000 細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制： 50 細胞/ml	警戒体制： 500 細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果（海水1ミリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深 (m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・カバタ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベリキュロサ	ココロディオウム・ポリクリコイテス	ヘテロシマ・アカオ	ゴニオラックス・ポリグラマ
①	表層	0	0	0	0	0	0	0	0	1.3
②	表層	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③	表層	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	表層	0	0	0	0	0	0	0	0	1.3
⑤	表層	0	0	0	0	0	0	0	0	1.3
⑥	表層	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	表層	0	0	0	0	0.7	0	0	0	0.7

※本調査は JF 相生が採水した海水を、水産技術センターで検鏡調査したものです。

【今後の調査予定】 臨時調査を実施した場合は別途お知らせします。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター（担当：水産環境部 妹背、中桐）
Tel : 078-941-8602 Fax : 078-941-8604 Homepage : <https://www.hyogo-suigi.jp/>